

一、積徳會及積立金ヲ廢止スルニト

會社、回答

一、明日ヨリ吾向ノ内ニ正式回答ス

一、貸金ハ現結ヲ割合善シ程度ニ於テ増結スヘク而シテ之レガ実行ハ本月廿五日ヨ

ハトス

(十月十三日)

會社ハ懐柔スル旧役付職工並ニ社員ヲシテニヨリ職ニ社宅ヲ訪問セシメ切崩業ヲ講

ニ委功ヲ期セリ

罷業職工六持久職ニ移之、決テ三日朝米店頭取等ノ行商ヲ開始セルニ會社側、

切崩シト連日、罷業ニ依ル生計ニ不安ニヨリ華女等、諫止モアリ勞、職工古何等カ、

救會工ハ復職ヲ希望スル氣配ナリ

十三日職工側委員小川秋次郎外ナリテ(案本部ニ拓致シ其意)ナル此ヲ聽取セ

セシメタルニ爭議再紛ハ主トシテ労資間感情ノ疎隔ニシテ明瞭ナリタルヲ以テ左

部長ハ新ニ左記提案ヲテレ同盟側委員及會社側重役(青木常務取締役

増平支配人出席)ノ互有協調ヲ促シタル結果、双方協議、未若提案ヲ承認

シテ十四日午前三時無事解決シ職工全部正午ヨリ出勤ノフト、ナレリ

進テ會社ニ於テハ瑞穂分工場職ニ付シテ又本統及手當ニマキ本社ト同率ノ改訂

ヲナスニト、ナレリ

仲 裁 案

一、現在割増歩合七割ノ者ハ其半分即チ三割五分ヲ本給ニ組メ残リノ三割五分

ヲ割増歩合トシテ残存ス

二、其他ノ割増歩合者ニ対シテハ右ノ場合ノ收入増加率(七ノ分ニ厘)ヲ基礎トシ

日給ヲ変更シ割増歩合ハ從來ノ半分トス

三、請員作業標準、利率ヲ五割八分トス

(十月十四日)